

ミックス

(M I K S)

第7-1号(不定期)
(令和 7年 7月25日)
(全戸配布)

発行: 南部地域町内会長連絡協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 地域づくり支援員
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

令和7年度役員体制

南部地域町内会長連絡協議会

会長 瀧澤 功

(真人地区町内)

会長協議会

副会長 佐藤和俊

(岩沢地区町内会長協議会)

理事 大矢逸夫

(川井地区町内会長)

連絡協議会

理事 関 功

(大字塩殿協議会)

相談役 田中 淳 (市議会議員)

相談役 駒井和彦 (市議会議員)

相談役 高木健太 (市議会議員)

会長挨拶

会長 瀧澤 功



今年も暑い夏になりそうな日が続いています。
南部地域の連携をとり、共通の課題解決に取り組んでいくことを目的として進めてまいったこの会も早5年目になりました。

地域課題は多岐に渡ります。向き合わなければならない事が出てきているように感じます。残念ながら地域の活力が高齢化が進むと共に徐々に低下してゆくようになっていくと感じます。

少しでも地域の住民が安心して安全な生活を送れるように住みやすい地域を目指して活動してゆくように皆で心がけたいものです。

子どもの数の減少により市内の学校の在り方を検討する方向になってきています。学校教育を充実したものにするためにはどうしたらいいのか? 今後各地域に具体的な課題が投げかけられるものと思います。真剣に考えてゆかなければならない大切な案件です。

また、高齢化により地域を維持してゆくことも大切な課題です。それぞれの地区で、お互いに助け合いながら暮らして行けるように取り組みをしてもらっています。この地域では無意識のうちに互助活動が行われ、お互い様の精神が強いと思いますので、是非ともこれからも続けてゆけるように心掛けて頂きたいものです。

その他にもまだまだ地域内の道路や農地、河川等のハード面の整備にも皆さんの協力を得ながら改善に努めることは当然であり、この地域がよりよい環境になるようにしたいものです。

何をやるにも地域の皆さんと意識を共有し、自分たちで出来ることは自分たちでやるのが活性への一歩になるものと思います。
今後ともよろしくお願いいたします。

南部地域町内会長連絡協議会理事会

南部4地区真人、岩沢、川井、塩殿の学区区内一町内会長連絡協議会の理事会が5月8日(金)午後6時30分から真人ふれあい交流館で開催され、前年度事業報告と令和7年度の事業計画を審議して承認されました。

広域的な問題・課題への対応や主要な国道などへの要望も行う予定としています。



【要望書提出】

小千谷市南部地域町内会長連絡協議会会長瀧澤功は4月の町内会長会議で市から提案された除雪会議の

中止について、地域事情などから継続が必要とし、従来通り真人・岩沢・川井・塩殿町内を対象として南部地域の除雪会議を開催するように小千谷市へ要望書を7月2日に提出しました。

芋時町内スタート

令和7年4月1日より芋坂及び時之島町内会は行政区を統合し、新たな行政区(町内)を新設し、町内名を芋時町内としてスタートしました。



芋坂町内と時之島町内が統合し56世帯の芋坂町内が誕生し、町内合併をお祝いする祝賀会が4月27日(日)に芋時集会所で開催され、新たな門

出をお祝いしました。

開式にあたり初代町内会長に就任した大淵孝行氏は「両町内は長い歴史があり、芋坂においては寛永15年に開村との記述もある。また両町内は共通の文化と日常生活においても密接な関係を持ち、様々な行事を一緒にやってきた。先人たちはその長い歴史の移り変わりの中で町内を守りながら生活を営んできたと思う。これから芋時町内の新たな歴史が始まる。住みやすく、暮らしやすい町内にしていきたいと思っています。」と挨拶した。

熊に注意!!



市内での熊、イノシシ目撃情報が増えています。最近では南部地区近辺でも熊情報が増えてきています。6月26日山辺地区(上片貝)、6月27日真人地区(源藤山)、7月1日山辺地区(上坪野)、7月2日真人地区(芋時)、7月14日真人地区(北山)で熊が目撃されています。

小千谷市のホームページに「クマに注意してください」のページがあり、「出会わないために大切なこと」、「出会ってしまったときなどの対処や目撃した時の連絡先や内容が掲載されていますので参考にしてください。」

小千谷市ホームページのQRコードとアドレスです。



熊の爪痕



<https://www.city.ojiya.niigata.jp/soshiki/kankyo/kumatyuui>

南部地域教育懇談会

南小・中学校区

7月18日(金)午後6時からプラザ片山を会場に南小中学校区内の南部地域町内会長連絡協議会4地区代表者と相談役の地元市議員にPTA、後援会代表等と南小中学校及び塩殿地内の総合支援学校の各校長、教頭の教育関係者が集まり、昨年に続き南部地域教育懇談会が開催され、学校と地域との総合理解を深めることを目的とし、各学校の報告や出席者による意見交換が行われました。

会では各学校の取り組み状況や、出席者から教育課題等の一言を添えて自己紹介から始まり、PTA役員の選考問題も出されたほか、田中議員、小・中後援会長の福島県湖南小・中学校全校106名の義務教育学校への視察による報告を受け、今後の参考に役員等の視察の取組みについても話されました。

また、当日田中淳前南小中学校後援会長への感謝状の贈呈も行われました。

田中淳氏右は田中稔新小学校後援会長から感謝状と花束の贈呈を受けました



【南部地域町内会長親睦懇談会】

8月2日(土)午後6時30分から

竹屋を会場に南部地域町内会長親睦懇談会(南小中学校区)が宮崎市長と地元市議会議員3名を来賓に開催されます。

真人、岩沢、川井、塩殿地区の状況報告や広域的な問題や課題の解決について意見交換が予定されています。地域の皆様も広域的な解決が必要な事項などの情報提供や提案がありましたらお知らせください。

【危険建物撤去】

岩沢地域が長年要望してきた、岩沢桂地内の117号線歩道脇の危険建物の撤去が令和6年10月に小千谷市建設課、防災安全課と解体業者が集合し、山田防災安全課長が条例に基づき「行政代執行」を宣言後に解体工事に着手し、道路に面した建物が11月末に除外となり、12月から歩道の規制も解除されました。



南小中学校合同講演会

6月5日(木)南小中学校合同学校保健委員会による講演会が開催され、

講師としてお笑い芸人横澤夏子さんの母親で、糸魚川スクールの横澤富士子さんを招いて開催されました。



講演は2部構成で行われ、前半は児童・生徒とその保護者を対象とし、後半は一般対象に開かれました。

横澤講師は「相手の話を聞くことの大切さや、反抗期は自立の現れ、信じて任せ待つ。そして温かく見守ってあげる事が大切。」など、児童・生徒や保護者などに貴重な話をしました。



万灯「氣づ南會」御礼

氣づ南會会長 庭野優也

南部地区の皆様の今年も多大なるご支援ありがとうございました。お陰様で今年も無事に万灯の制作に

取り掛かっています

今年も会員で力を合わせ、一から万灯を制作させていただきました。地域の皆様に私たちの頑張りをお披露目する日を楽しみにしております！

今後も地域と会員が元気になるような活動をさせていただきたいと思っています。これからも温かく見守っていただき、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。



手作り万灯制作中
出来上がりを楽しみに!!



2024 氣づ南會万灯



※氣づ南會万灯の地域内の運行や乗車希望などについては、今後団体から周知される文書に留意してご対応をお願いします。

【編集後記】

今年は5年毎の国勢調査の年になっていますので10月には調査が行われます。この調査結果が公表されると小千谷市や集落別の人口や、各年齢層のデータ、高齢者の状況などの数値が地域集計も見ることが出来ます。そしてこの数値を活用し、小千谷市や地域の将来人口などの推計を行い、その結果を見える化し、より見易く、解り易くして、住民皆様の今後の話し合いの「タネ」として活用も出来ます。

また、過去のデータ実績から、どのように変わってきたかも確認することが出来ます。機会がありましたらご紹介したいと思っています。

ミックス7号会報誌担当
真人地区地域づくり支援員(渡邊) ※左記の真人の人口はR2年以前のデータから将来推計した一部です。

合計	2005年(A) 平成 17年	2015年(B) 平成 27年	2020年(C) 令和 2年	2030年(D) 令和12年	2035年(F) 令和17年
合計	1,562	1,206	1,008	720	599
		30%	20%	40%	20%
0~14歳	174	97	72	42	33
		79.4%	34.7%	73.4%	26.1%
15~64歳	860	639	488	316	246
(A)		34.6%	30.9%	54.2%	28.5%
65~74歳	264	186	209	138	117
		41.9%	-11.0%	51.7%	17.9%
75歳~	264	284	239	224	203
		-7.0%	18.8%	6.7%	10.5%
85歳~	54	100	99	70	72
(B)		-46.0%	1.0%	40.6%	-2.2%
高齢者率	33.8%	39.0%	44.4%	50.3%	53.4%



特 人 集 口

第7-2号(不定期)
(令和 7年 7月25日)
(全戸配布)

発行: 南部地域町内会長連絡協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 地域づくり支援員
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

【地区別人口構成】

人口の減少と多老化(高齢化)が課題として耳にすることが増えていま
す。小規模な地区ほどその現象は早
く表れており、課題解決や取り組み
が急がれています。地域づくりにお
いても大きな要因となりますので、
小千谷市福祉課高齢福祉係から頂い
た資料から情報をお伝えします。皆
様の話合いの「タネ」としてもご利
用ください。

市内12地区の人口構成

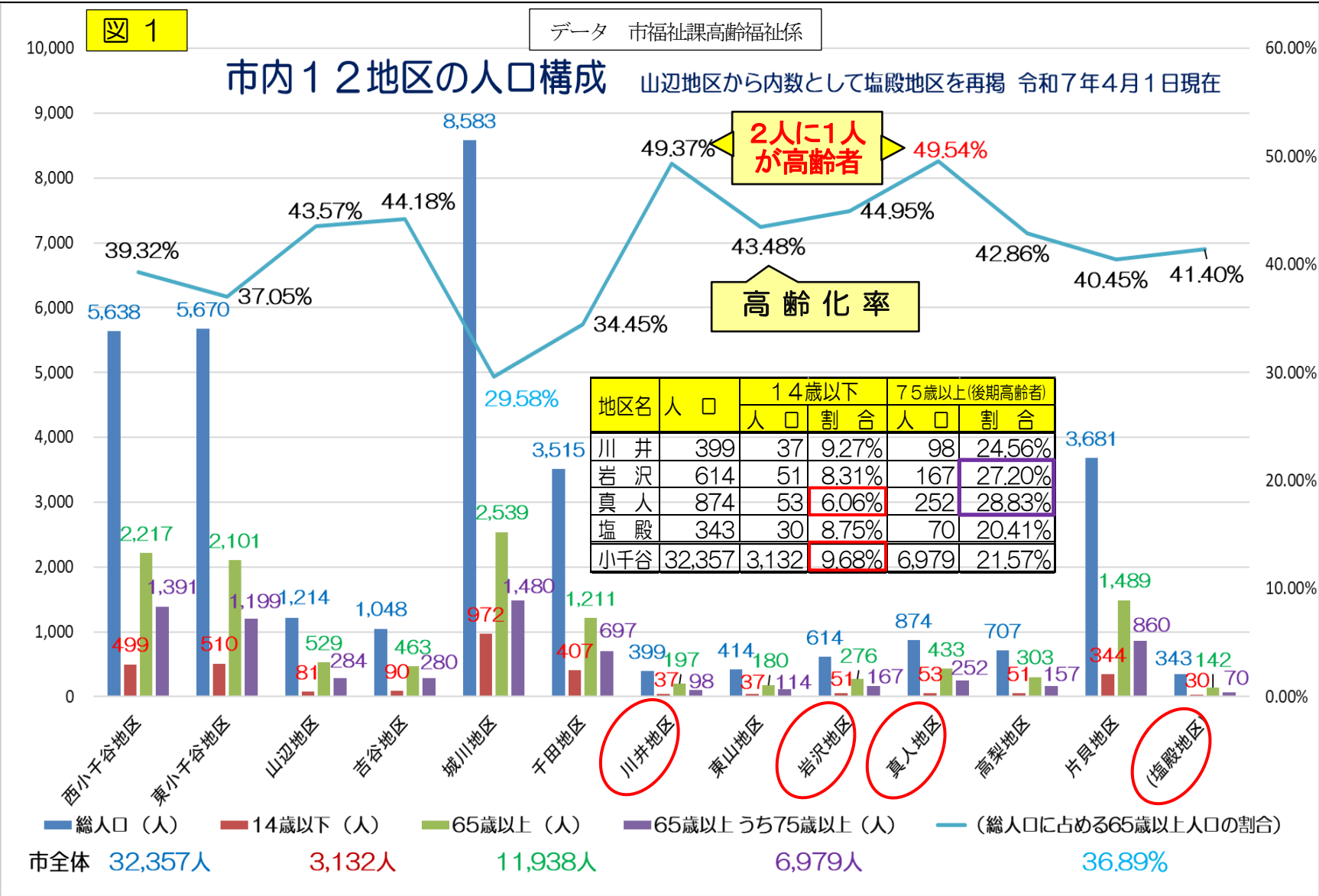
図1では地区別の子供(14歳以
下と高齢者、内後期高齢者と高齢化
率について表示しました。

※山辺地区の数値から塩殿地区(塩
殿・卯ノ木・細島・上坪野を取りま
とめた数値を再掲しました。

図の中に南部4地区と小千谷市全
体の項目別の比較を行い、その人口
割合も比較できるようにしました。
また、図の一番下の凡例の下には小
千谷市全体の数値を表示しました。

2人に1人が高齢者

西小千谷、東小千谷、城川地区、
千田地区では高齢化率は40%を割



り込んでいます。一番低い城川地区
では約30%となっています。
そのほかの地区は中山間地域を主体
に40%を超えています。真人地区
と川井地区では約50%の数値とな
り、2人に1人が高齢者となって
います。
また、14歳以下の人口割合は市内平
均で9.68%に対し、真人地区では
6.06%と低く、超少子高齢化とな
っています。後期高齢者数では真
人、岩沢で3割弱となっています。

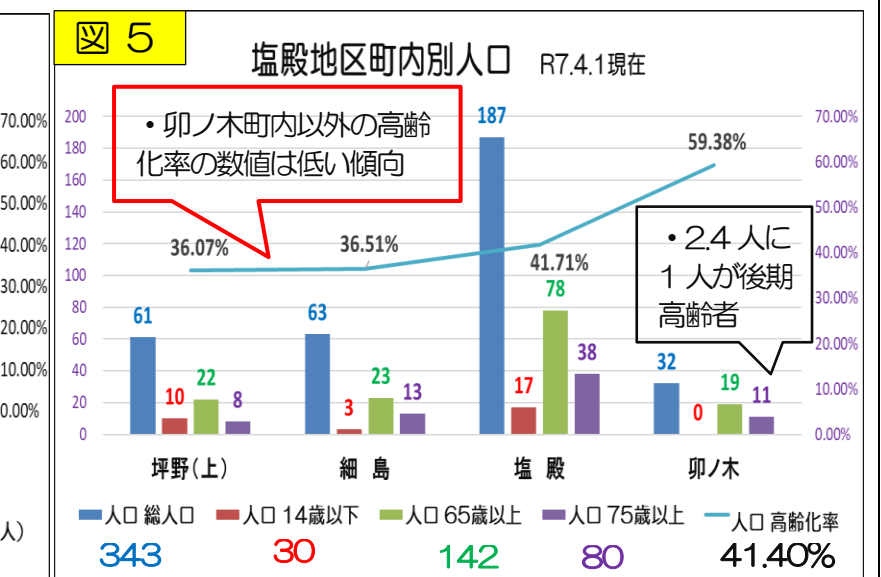
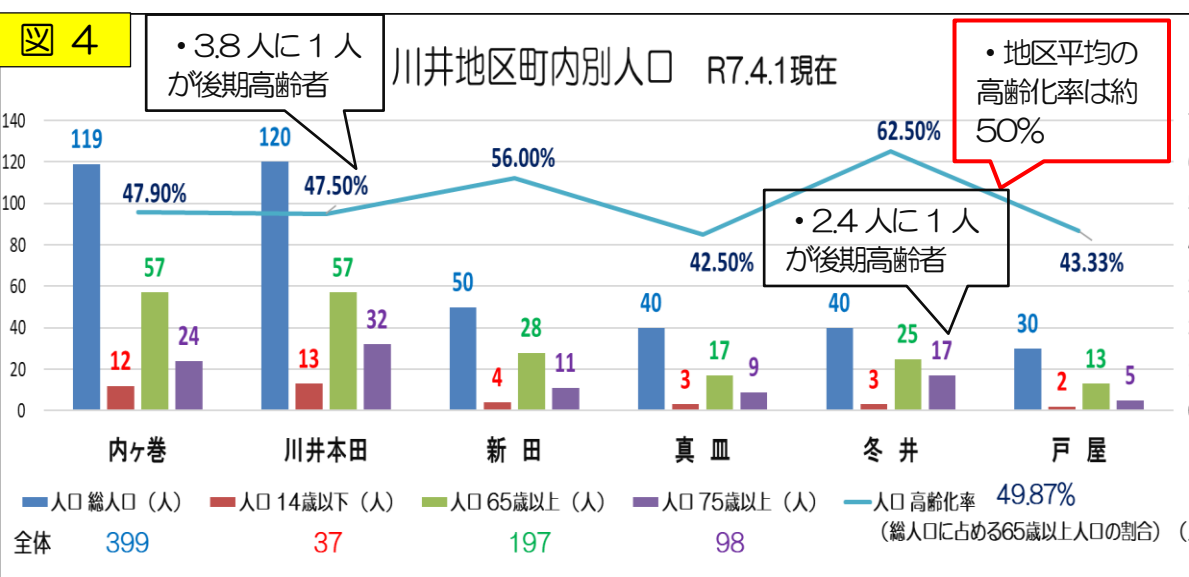
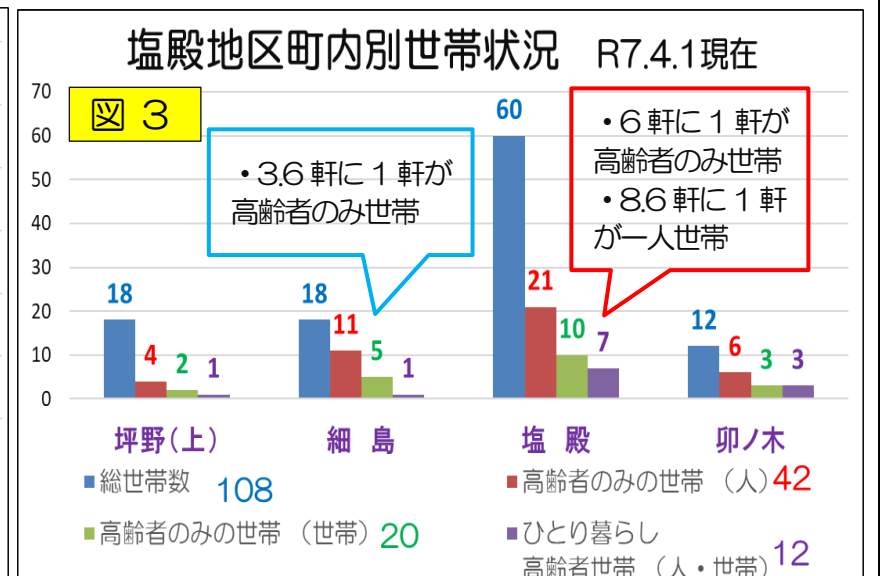
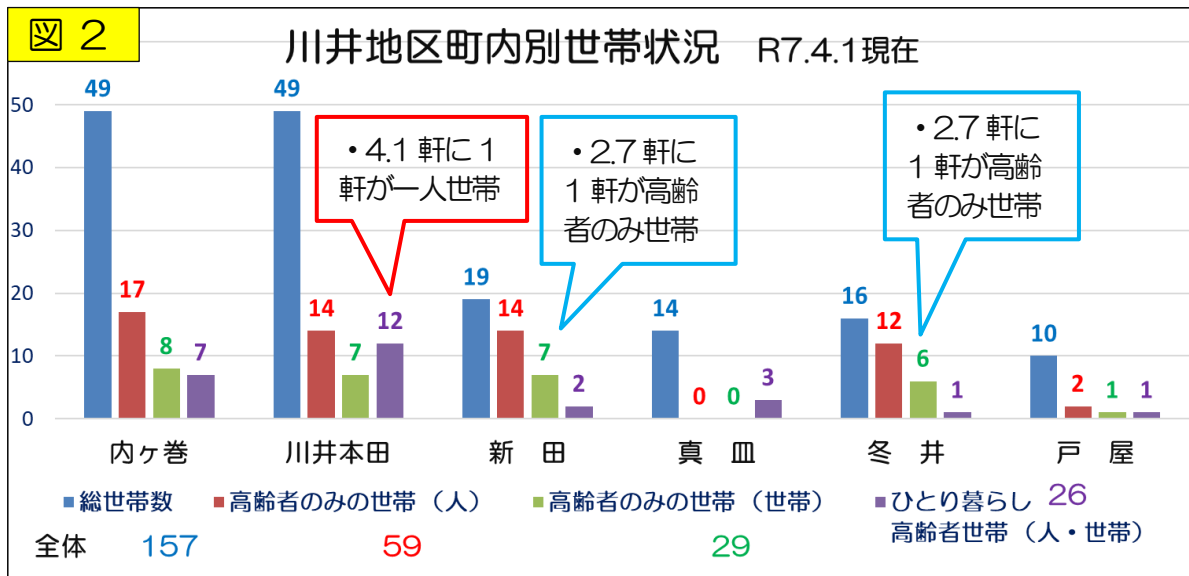


図 6

真人町 町内別世帯状況 R7.4.1現在

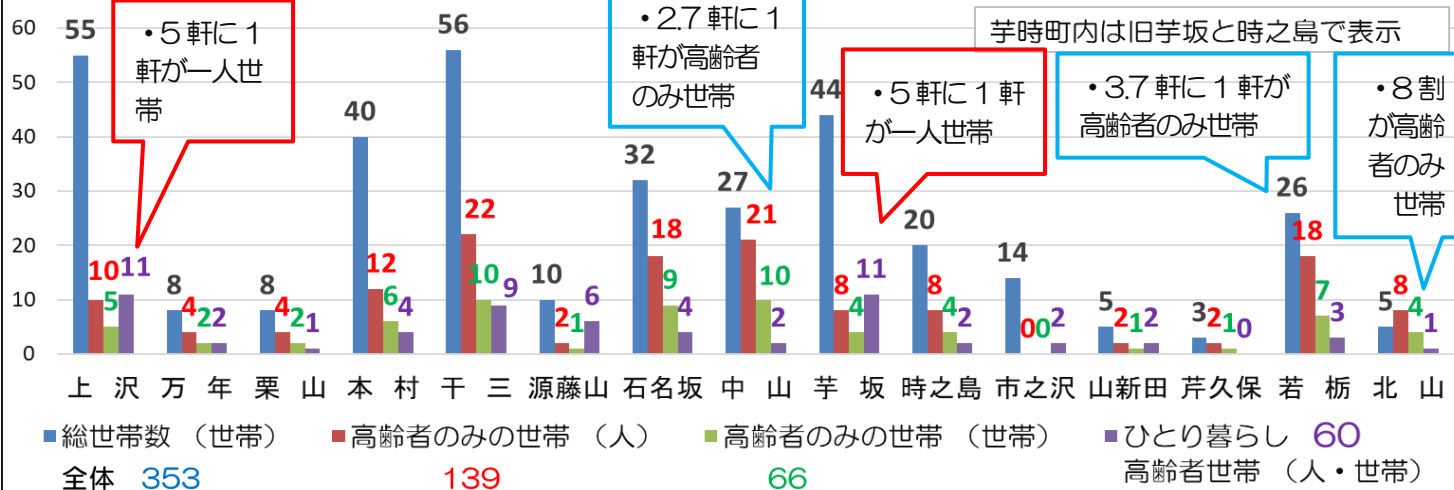
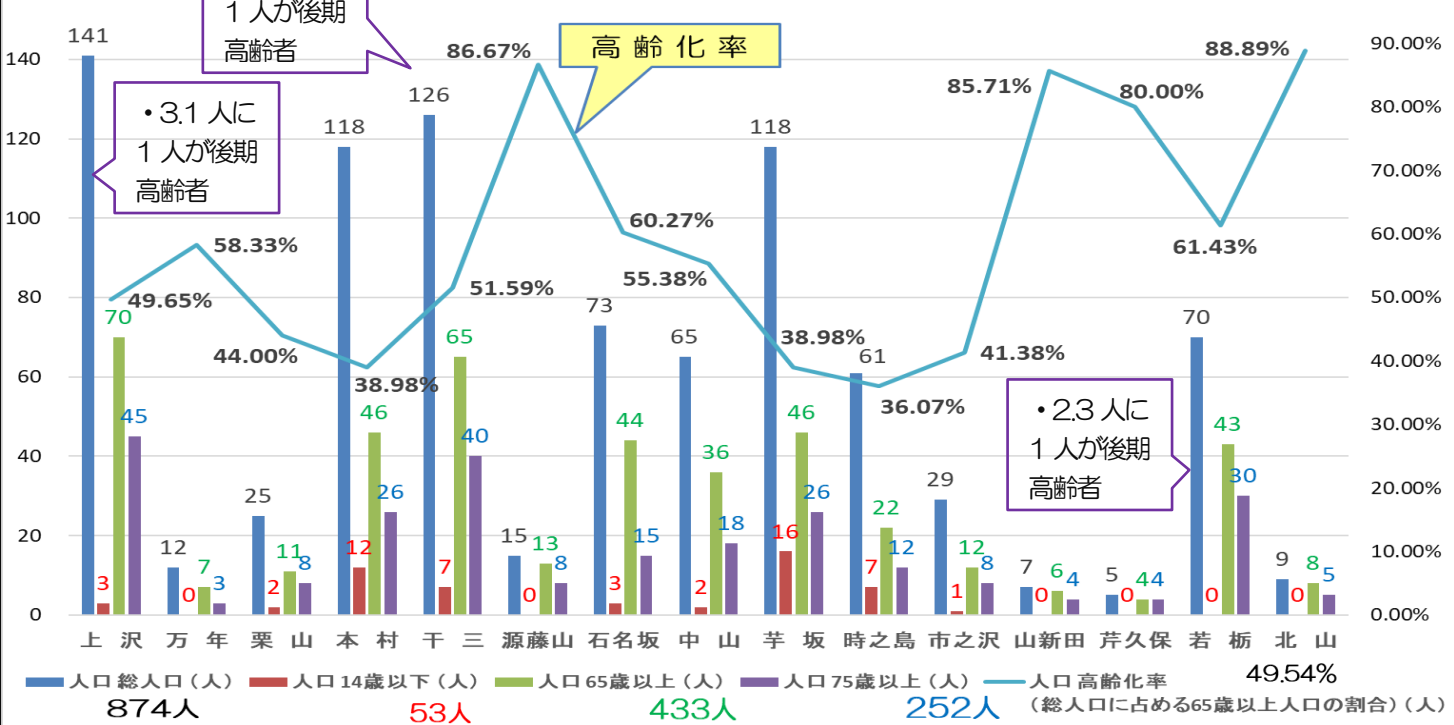


図6の真人地区では、一人暮らしを含めた高齢者のみの世帯割合が36%で、内一人暮らしの割合が17%であり、今後も増加傾向が想定されます。

図7では真人地区の6集落で14歳以下の子供が皆無であり、その集落では若者も少なく高齢化率が高い多老化的集落となっています。本村、芋坂、時之島では14歳以下の子供の割合が1割以上を超えています。

図 7

真人町 町内別人口 R7.4.1現在



また、後期高齢者の割合は上沢、三集落でも3人に1人の割合です。

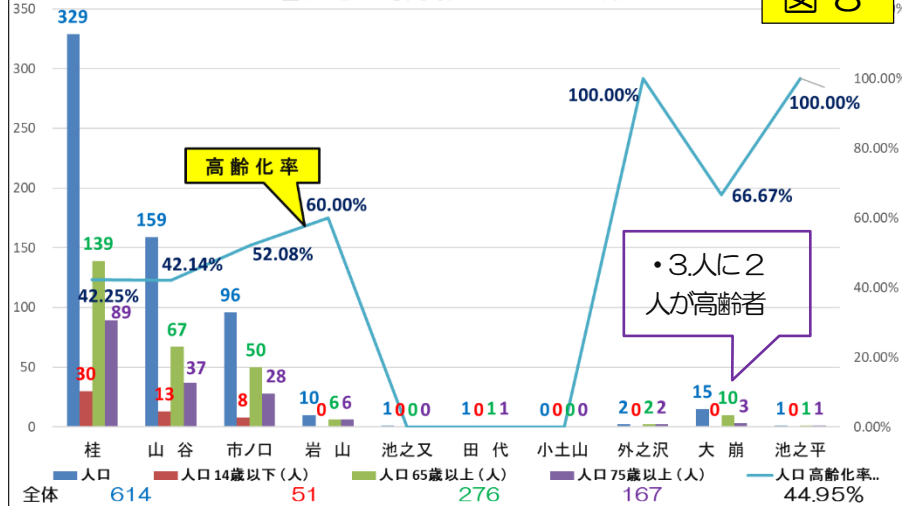
図8、図9の岩沢地区では中山間地域での集落が終末を迎え、大崩、岩山集落でも人口が減少し、14歳以下の子供も皆無となり多老化的集落となっています。

桂、山谷、市ノ口集落では他地区と比較して高齢者の人口割合は低めの傾向となっています。3地区合計で見るとひとり暮らしを含む高齢者のみ世帯割合は34世帯に1世帯。

1人暮らしの割合は55%で後期高齢者の割合は26.4%です。

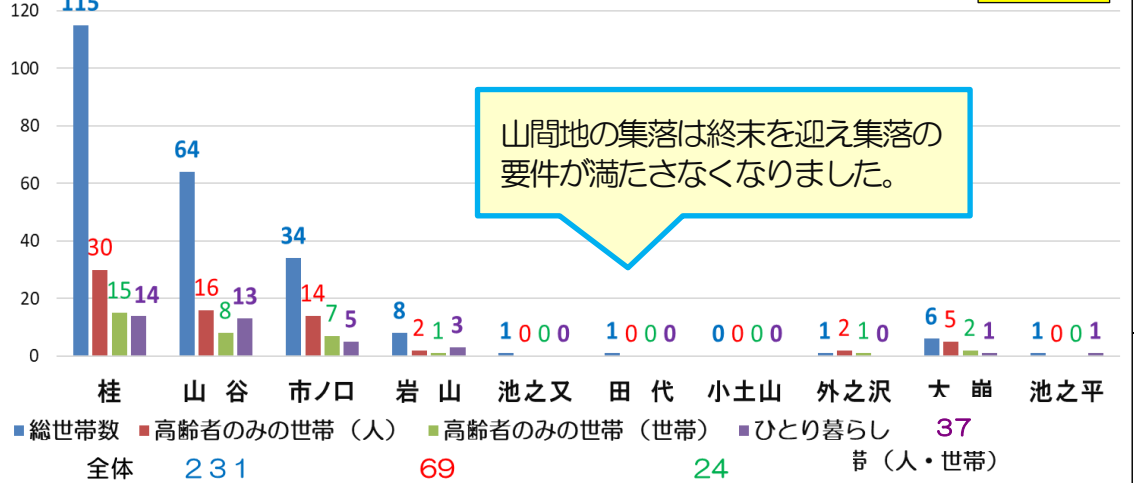
岩沢地区町内別人口 R7.4.1現在

図 8



岩沢地区 町内別世帯状況 R7.4.1現在

図 9



令和7年度児童・生徒数見込み(令和7年5月1日現在)

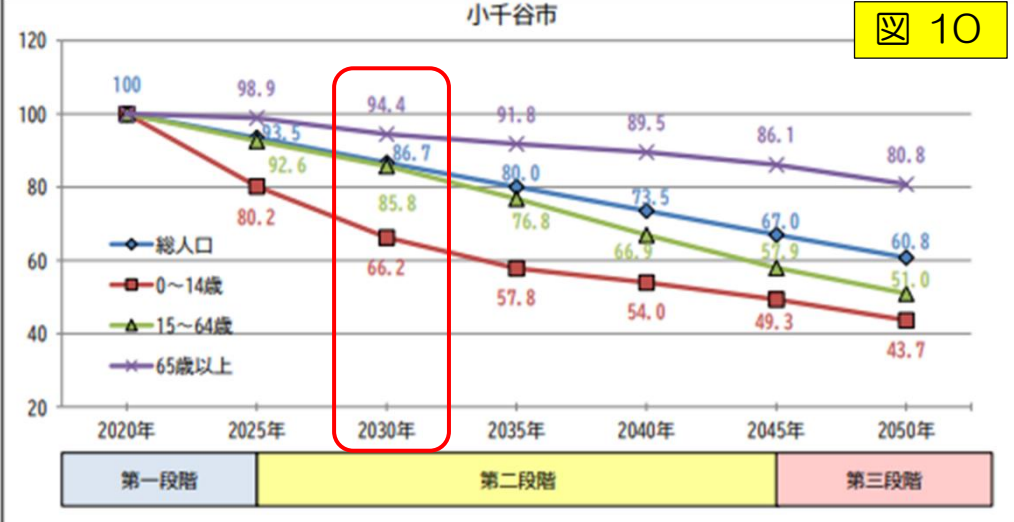
資料：教育保育課

表 1

学 校 名	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年
小千谷小学校	645	101	109	100	96	120	119
東小千谷小学校	210	38	35	32	38	36	31
吉谷小学校	39	5	6	2	8	8	10
千田小学校	140	17	31	18	26	27	21
泉小学校	50	5	8	8	13	7	9
南小学校	83	14	9	12	13	19	16
片貝小学校	140	31	15	28	23	21	22
総合支援学校(塩殿)	20	3	2	1	5	4	5
小学校計	1327	214	215	201	222	242	233

学 校 名	合計	1年	2年	3年
小千谷中学校	413	124	141	148
東小千谷中学校	130	50	32	48
千田中学校	110	40	28	42
南中学校	47	13	16	18
片貝中学校	95	37	30	28
総合支援学校(塩殿)	14	2	8	4
中学校計	809	266	255	288

図 10



出典：2020年は国勢調査、2025年～2050年は社人研推計(2023)

市内の児童・生徒数について、令和7年5月1日現在の状況を表1で表しました。現在の南小・中学校や他校の状況をj確認し、話し合いをしてみよう。

図10は小千谷市の人口減少段階の推移を見たもので、2020年を100とした指数で将来を推計しています。(資料小千谷市総合戦略 第二改訂版より抜粋)

高齢者人口(紫)は緩く減少してますが、総人口(青)、生産人口(緑)は右肩下がり減少、10年後の2030年には約15%減を推計しています。年少人口(赤)はさらに減少が著しく10年後の2030年には約35%減少すると推計しています。今後について皆で考えてみましょう。

市内の児童・生徒数